

兵庫保険医新聞

第1882号

2018年7月5日

発行所 兵庫県保険医協会

http://www.hhk.jp/

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1丁目2-31

神戸フコク生命海岸通ビル5F ☎078-393-1801

(1部350円送料共・年間購読料12,000円)

振替01190-1-2133

(会員の購読料は会費に含まれています)

今号の記事

6・14中央要請行動

2面

近畿厚生局兵庫事務所が
診療科別平均点数を公表

3面

研究 臨床医学講座より

面 日常診療で使える整形知識⑨

4面

兵庫保険医新聞消夏特集号 会員投稿募集

テーマ ①カジノ法案どう思う? ②自由題

締切・字数 7月17日(火) 必着、600字以内

送り方 メール sanda-a@doc-net.or.jp

FAX 078-393-1820



子どもの口腔崩壊予防へ

日衛副会長と懇談

この懇談は、日衛1万7千人会員に発行されている『歯科衛生だより』6月号の記事「子どもの貧困と口腔崩壊」に、兵庫協会が実施した「2016年学校歯科治療調査」の結果データが紹介されたことを契機に行われたもの。



上田和美・日衛副会長(右から2人目)に西山裕康理事長(右から3人目)が『口から見える貧困』を献本、懇談には足立了平副理事長(右端)と加藤擁一副理事長(左端)が出席

また、虫歯の放置・口腔崩壊をなくすためには、親の「自己責任」にせず、

歯科部会は6月21日、協会会議室で日本歯科衛生士会副会長の上田和美氏と懇談した。協会からは足立了平・加藤擁一副理事長が出席し、子どもの「口腔崩壊」問題解決へ向けて意見交換を行った。

とそれに基づく分析と提案を紹介した。小中学校での学校歯科健診では、要受診者のうち未受診者の割合は40〜50%

青井 貴之神戸大学教授が記念講演



iPS細胞を用いた最先端の癌治療研究について講演する青井貴之先生

「保険でより良い歯科医療」を求める運動、社会保障財源確保のための国の財

西山裕康理事長はいさつで「診療報酬改定は全体で1・19%のマイナス改定となるなど、協会の要求とはほど遠く、これでは医療機関の経営や医療従事者の労働環境改善は望めない。社会保障は能力に応じて負担し、必要に応じて給付を受けるものであり、内部留保を積み上げる大企業が保険料負担や法人税で応分の負担をするべきだ。加えて医師の働き方改革も、安全・

安心の医療を提供するのに不可欠であり、そのために協会が勤務医部を新たに立ち上げた。勤務医とともに活動を展開させていきたい」と訴えた。

第33回保団連医療研究フォーラム

健康・長寿への挑戦 ～平和で生きやすい21世紀をめざして

日時 11月23日(金・祝) 15時半～21時
24日(土) 9時～12時

会場 沖縄コンベンションセンター

参加費 8,000円(会員無料、要事前申込、交通・宿泊費は各自負担)

1日目 全体会

オープニングライブ「うちなーへめんそーれ」

上間綾乃氏(沖縄民謡唄者)

クロストーク・講演「一健康・長寿を取り戻す 医師たちの挑戦」

琉球大学名誉教授 鈴木信氏 ほか

レセプション 於・ラグナガーデンホテル

2日目午前 分科会(6テーマ)・ポスターセッション(15題)(24日)

2日目午後 オプションツアー(7行程・別途有料・半日～1泊2日)

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1840まで

燭心

じとじとした天氣が続くが、沖縄では先月の23日に一足早く梅雨明けした模様である。

南国の照り付ける日差しは、さぞかしまばゆいだろうと思うが、さて、この人にはどうであつたのだろうか? 同日は沖縄慰霊の日、沖縄戦が終わって73年目の日である▼式典に臨んだ安倍首相は、「沖縄の方々には長きにわたり大きな負担を担っていただいている」とし「負担軽減のため全力を尽くす」と述べた。会場からは「ウソつけ!」とのヤジが飛んだという。8月には辺野古の海を埋め立てる土砂投入が開始される。空疎な言葉は、ますます人々を傷つける▼3カ月わたる地上戦で20万人、県民の4人に1人が犠牲になったと言われる。文字通り「鉄の雨」が降り、自決を強いられたり、わが子の殺害を命じられた。式典のあった摩文仁の丘には、犠牲者たちの名前の刻まれた「平和の礎」がある。生きていればどんな人生があつたのか、首相はじっくり見たのだろうか▼翁長知事は「新基地建設は負担軽減に逆行しているばかりでなく、アジアの緊張緩和の流れにも逆行している」と述べ、県遺族会の会長は「戦争につながる新たな基地建設には遺族として断固反対する」と語った。沖縄の心がなげあの人には伝わらないのか▼今年の11月には保団連の医療研究フォーラムが沖縄で開催される。「全国の保険医協会会員の皆さんに、沖縄を診て『考えてほしい』保団連代議員会での沖縄協会会長の発言である。ぜひ多くの方に参加していただきたい。(星)

6・14中央要請行動

医療へのゼロ税率適用を

会員FAX署名 382筆を提出

協会・保団連は6月14日、中央要請行動を実施。兵庫協会から森岡芳雄・川西敏雄・川村雅之各副理事長、谷端美香理事が参加し、消費税増税の中止と医療へのゼロ税率適用、政府の「経済財政運営と改革の基本方針2018(骨太の方針)」に盛り込まれた患者負担増計画の撤回を求め、兵庫県選出国会議員らに要請した。桜井周(立憲民主党)・岡本充功(国民民主党)両衆議院議員、山下芳生参議院議員(日本共産党)が面談に応じた。

協会は、医療への「ゼロ税率」適用と消費税増税中止を求める会員FAX署名382筆を手渡すとともに、保団連が実施した消費税負担調査などを紹介し、地域医療を担う医療機関の経営にとって、控除対象外消費税(損税)が大きな負担となっていると説明。損税解消のためにゼロ税率を適用するよう求めた。

桜井議員とは短時間の面談となったが、議員は協会が毎月医療現場の声を届けていることに謝意を示した。

6月の政策研究会で講師を務めた岡本議員は、消費税の損税について「早急に解決が



桜井周(①左)・岡本充功(②中央)両衆議院議員、山下芳生(③中央)参議院議員、川西(①左)・森岡(②右)両副理事長らが要請



『ゼロ税率』適用を求め国会内で集会

昼には、保団連が「医療への『ゼロ税率』適用を求める国会内集会」を開催し、全国から医療従事者、国会議員、

必要だ」とした。

山下議員は医療への「ゼロ税率」適用について「必要性がよく分かった」とし、後期高齢者の窓口負担の在り方の検討は負担増を行うということであり「収入が少ない高齢者にとって死活問題であり、許すわけにはいかない」と撤回を求めていくとした。

「ゼロ税率」適用を求め国会内で集会

参加者からは「消費税負担が重く、医療機器の導入がためらわれるなど、患者にとってもデメリットとなっている」「患者負担なく問題を解決するにはゼロ税率の適用しかない」などの発言があり、駆けつけた国会議員に、全国から集まった会員署名4083筆を手渡した。



厚労省の担当官(右2人)に、(左から)川村雅之副理事長、谷端美香理事らが要請

財務省へ要請

当日は財務省要請も行い、財務省主税局税制第二課の加藤博之課長補佐が出席した。加藤氏は、医療へのゼロ税率適用について「課税化・複数税率制のなかのゼロ%税率と理解すれば、選択肢としてありうる」との認識を示した。また、ゼロ税率が適用された場合の4段階税制(概算

経費率)のあり方については「廃止などの結論ありきで考えることはない」とした。

厚労省へ要求

同日、歯科診療報酬の不合理是正を求め、保団連近畿ブロックは厚労省要請を実施した。兵庫協会から川村雅之副理事長、谷端美香理事が出席し、厚労省からは保健局医療課の小嶺祐子医療課長補佐、新宅正成主査が応じた。

近畿ブロックの参加者からは、不合理是正を求める要請書を厚労省に手渡した。厚労省は協会が要求した施設基準にある常勤歯科衛生士数について、非常勤から常勤への換算の取り扱いなどは、訂正通知や疑義解釈で示すと回答した。

保険診療法制研究会

指導の改善求める
提言への議論重ねる

小牧英夫協会顧問弁護士などの弁護士らが、審査・指導問題など、開業保険医を取り巻く諸問題について学んでいる保険診療法制研究会。17回目となる研究会が5月17日に協会会議室で開催され、7人が参加した。協会からは、西山裕康理事長が出席した。大田悠記弁護士の報告を紹介する。

今回の研究会では、従前より検討が続けている指導に対する提言について、各パートの担当者ごとに報告が行われた。

提言のパートは、①兵庫県

における最近5年間の指導の概要、②指導の実態、③指導の法的根拠、④指導の現状と法的問題、⑤指導の改善に関する提言からなっておりま



医師・弁護士が意見を出し合い、指導についての提言を議論

す。全体をまとめ上げるための議論を重ねているところだ。

今回の研究会は7月を予定

してありますが、この間においても、弁護士を中心に提言をまとめ上げる作業を継続しております。

今後とも議論を深め、充実した内容の提言を完成できるように鋭意努力する所存です。

【神戸合同法律事務所 弁護士 大田 悠記】

理事会
スポット

◇出席 15人

◇情勢 政府は「骨太の方針2018」の月内決定に向け、社会保障関係費の伸びに

関する記述の原案をまとめ、社会保障費の目安については、「(経済・財政再生)計画において、20年度に向けてその実質的な増加を高齢化による増加分に相当する伸びにおさめることを目指す方針とされていること、経済・物価動向等を踏まえ、19年度以降、その方針を21年度まで継続する」と記した。

◇組織強化月間と共済普及対策 5月末現在で実増52人、現勢が7448人となっていること、歯科会員は対月間目標+17人と上積みで伸ばして

いること、年度累計では入会393人と近年最高の入会数となったことを報告した。月間目標総計7500人を達成するため、知り合いや子弟、勤務医向けの紹介状への協力を理事者らによびかけた。

◇勤務医部 兵庫で開催された第10回保団連勤務医交流会(6/3)に出席し、兵庫協会で勤務医部会の発足や勤務医会員拡大の取り組みと工夫を全国に紹介したことを報告した。

◇環境・公害対策部 ①尼崎南部再生研究室年会費の執行、②島根原発3号機の新規増設・稼働計画の中止を求める理事会声明、③全国各地の原発での、さまざまな検査体制に抗議し、原発の稼働停止を求める理事会声明について提案し、了承された。

(6月9日 理事会より)

勤務医の先生方へ

住所・勤務先変更は協会までご連絡を

自宅住所・電話番号・勤務先などを変更された勤務医会員の先生は、事務局までご連絡ください。

連絡先は、☎078-393-1817 組織部まで

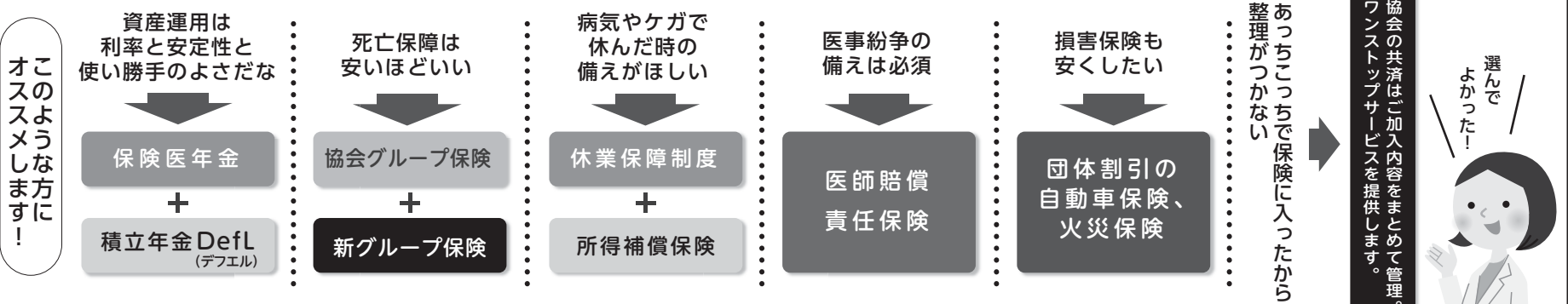
会員計報

中澤 健先生

加古川市 外・消科
5月21日 享年61歳

ご冥福をお祈り
申し上げます

\ドクターを支える/ 保険医協会の共済制度



協会の共済制度をお勧めします！

お問い合わせは共済部まで

☎078-393-1805

審査対策部だより

近畿厚生局兵庫事務所が診療科別平均点数を公表 高点数を理由とした 集団的個別指導の廃止を求める

近畿厚生局は、集団的個別指導の選定基準となる2018（平成30）年度兵庫県内の診療科別平均点数を公表した（右表）。

集団的個別指導は、レセプト1件あたりの診療科別平均点数の1.2倍（医科病院は1.1倍）を超え、かつ上位8％に該当する「高点数」医療機関が対象とされている。2科以上の診療科がある医療機関では、原則として第一標榜科（標榜科目の届出の第一番目診療科）により区分されている。レセプト枚数30枚以下の医療機関や、前年度および前々年度に集団的個別指導か個別指導を受けた医療機関は、対象から除外される。なお、平均点数の算出根拠（期間、院内／院外処方別の調整方法など）については明らかにしていない。

例年では秋ごろに集団的個別指導が実施されているが、協会は、診療内容をまったく度外視した高点数のみを選定対象とした集団的個別指導は廃止するよう厚生労働省や近畿厚生局へ要請している。

表 2018(平成30)年度 兵庫県内の診療科別平均点数

①病院	
一般病院	54,602
精神病院	39,193
臨床研修指定病院・大学附属病院・特定機能病院	60,417

②診療所	
内科（人工透析有以外・その他）	1,256
内科（人工透析有以外・在宅）	1,478
内科（人工透析有）	8,567
精神・神経科	1,357
小児科	1,046
外科	1,401
整形外科	1,220
皮膚科	653
泌尿器科	1,480
産婦人科	978
眼科	861
耳鼻咽喉科	908

③歯科	
歯科	1,281

④薬局	
薬局	1,125

幸原先生のお話は簡潔明瞭で、神経内科は難しい、とっつきにくいとの印象が変わり、大変有意義でした。内容を一部紹介します。

まず神経内科の呼び方について、患者さんが神経内科を心療内科と混同することがある。眠は足りているか」を確認する

①頭痛では「片頭痛が最も多く、10人のうち1人はいわゆる頭痛持ちである」。また「90％は心配のないものだが、初めて経験する頭痛は要注意である」。

②めまい・ふらつきでは「薬による影響はないか、睡眠は足りているか」を確認する。これは両腕を前方にまっすぐ伸ばし、

明石支部は5月31日、明石市内で臨床研究会「日常診療で役立つ麻痺やしびれのみかた」を開催。神戸市立医療センター中央市民病院副院長・神経内科部長の幸原伸夫先生を講師に、29人が参加した。岡光一先生の感想を紹介する。

神経内科でよくみられる症状として、①頭痛、②めまい・ふらつき、③しびれ、④麻痺などがあります。

③しびれでは「手のしびれのうち70％は手根管症候群で夜中や早朝に症状が強く、手を振ると回復しやすい」。

④麻痺では「上肢（手）の麻痺を診るときはバレー徴候の有無を見ると良い」。これは両腕を前方にまっすぐ伸ばし、

感想文

脳神経内科でよくみる症状 分かりやすく学べた



神戸中央市民病院副院長の幸原伸夫先生が麻痺やしびれの基本的な見方を紹介

（手のひらを上にし）その状態を維持する方法です。割と力が必要で、軽度の麻痺でも捉えやすいです。

その他「便秘のないパーキンソン病患者は少ない」「パーキンソン病の初期症状は左右どちらかである」「老人でてんかんを疑ったら、専門医を紹介する前に薬（イーケプラ）を投与するのでもいいだろう。この薬は副作用が少なく、投与しやすい」「ウイルス性の脳炎はウイルスそのものの作用以外に、免疫（アレルギー）が関与している。間質性肺炎がそうであるように、このことは病気を理解する上での今のトレンドの一つである」以上のような分かりやすい内容がたくさんありました。

途中質疑にも活発に応じた。2時間ほどの講演の中で30分以上が質疑応答の時間となりました。また、参加者がそれぞれの席で手足を使った簡単な診断法を実践しました。

【明石市 岡 光一】

北播支部 市民公開学習会

種子法廃止の影響を考える



北播支部は6月2日、小野市内で市民公開学習会「日本の『食』が危ない！―種子法廃止で私たちの食べ物はどうかになるの?―」を開催。話題提供

会場と話題提供者が活発に意見交換した

本学習会は、これまで米や大豆、麦の種子などを守ってきた主要農作物種子法（種子法）が4月1日に廃止されたことを受け、同法廃止の問題点を考えるため企画したものである。

第1部では、種子法廃止による種子の価格高騰や品質低下などを防ぐため、主要農産物種子生産条例を制定した兵庫県から寺尾氏が、県条例成立の経緯などを話題提供した。

第2部では、DVD「日本の種子はどうなる?」を鑑賞。民間企業に種子市場が開放され、食糧が今まで以上に多国籍企業に支配されてしまいう危険性が指摘された。参加者からは「国の根幹を揺るがしかねない。広く一般に知らせるべき」などの意見が出された。



職員同士の人間関係や、リーダー育成の悩みに嶺山先生がアドバイス

北阪神支部は、5月19日に「北阪神支部は、5月19日に」に講演した。嶺山先生は、求人票には仕事の内容だけでなく、どのような働き方なのか、どのような能力が活かせるのかなど、イメージが容易になるよう記載し、求職者に興味を持ってもらえるようにすべきとした。採用面接でも労働条件をはっきり伝えることが労使間トラブルを防ぐことや給与や待遇は求職者が重視している点である。

また、職員が定着する職場の条件として、家庭事情への理解や、職員同士の仲間意識、経営者から認められている実感などの「居心地の良さ」や、長く勤めるほど退職金が積み上がるなどの「待遇の良さ」を紹介した。さらに、職員のやる気を引き出すことは医院の活性化にもつながるため、職員自身で目標を立てさせたり、職員同士で評価しあったりするなど、成長の実感を持たせる仕組みの導入を提案した。

参加者からは、「具体的な事例を聞けた」「自院でもできることを検討したい」などの感想が寄せられた。

併設 医・歯学部
受験個別塾
医 匠 塾

医学部受験

幼児教育から
最難関
医学部受験

医学部入試へのアドバイス
～＜国公立大学医学部医学科合格への夏期プランニング＞～
入試まで約半年となるこの時期は、特別メニューをプランニングする絶好の機会です。上手く出来れば秋頃に具体的な成果が出るため、医学部合格への鍵を握る重要な時期といえます。
(1) センター試験対策
8割後半～9割ラインの高得点を確保するには、センター過去問10年分の傾向分析と対策演習が必要な時期です。数学の誘導形式・生物の遺伝関連・英語の長文読解・国語の古典分野・社会の頻出分野に対応出来る実力養成が課題であり、特に理科は2次私大対策に直結する対策を行う必要があります。国語の古文・漢文分野が苦手な場合や社会で対策が遅れている場合には、基礎学力を再構築する必要があります。
(2) 国公立2次試験・私立医学部入試対策
合格点を獲得するには、志望校過去問10年分の傾向分析と対策演習が必要な時期です。数学や理科が不得意な場合は致命傷になるため、基礎学力の再構築と強化に集中する必要があります。英語が不得意な場合も否否に影響するため、基礎学力を再構築する必要があります。

プロ家庭教師派遣
関西一円
0120-880-199
中央受験センター
受験資料
無料送付
検索

支 部	催 物	案 内
■姫路・西播支部■第33回支部総会・記念企画	日 時 7月21日(土) 14時～ 会 場 姫路じばさんびる901 記念企画 映画「徘徊 ママリン87歳の夏」上映会 ※終了後、懇親会（無料）	■明石支部■接遇研修会 日 時 7月28日(土) 14時～ 会 場 あかし保健所 1階ホール 講 師 ホスピタリティコンサルタント 全日空元CA 榊原陽子氏 参加費 1000円（受講証を発行）
■北摂・丹波支部■第30回支部総会・記念講演	「決算書から見直す医院経営」 日 時 7月21日(土) 17時30分～ 会 場 三田市・キッピーモール6階講座室 講 師 協会税務講師団 松田正廣税理士 ※終了後、懇親会（無料） お申し込みは、☎078-393-1801まで	■西宮・芦屋支部■第38回支部総会・記念市民公開講演会 「安斎育郎のピピッときた話 うたがう心、科学の眼」 日 時 7月28日(土) 14時30分～ 会 場 西宮市・なでしこホール 講 師 立命館大学国際平和ミュージアム名誉館長 安斎育郎先生 ※終了後、懇親会（無料）

臨床医学講座

より

日常診療で使える整形知識⑨

整形外科的外傷学総論（下）



兵庫県保険医協会

☎ 078-393-1801

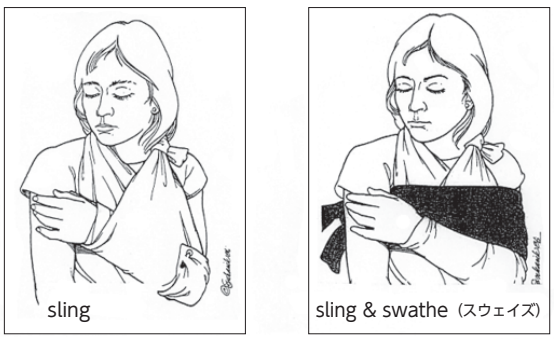
Fax 078-393-1802

http://www.hhk.jp/

（前号からのつづき）

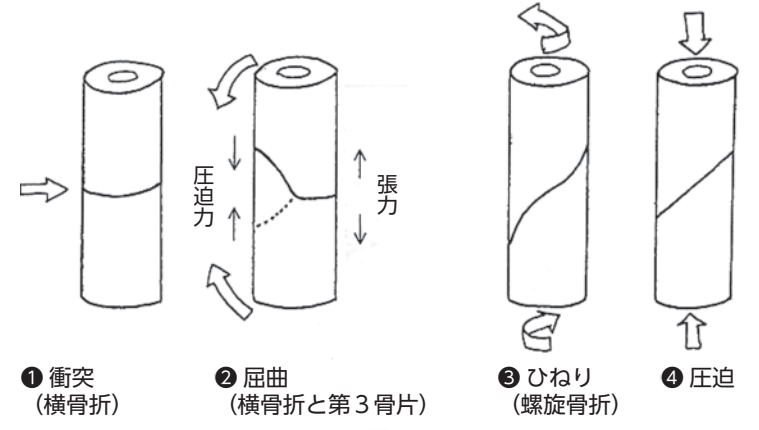
11. 上肢の骨折の固定には副子の上、三角巾（sling）をすれば良い。
三角巾の上から体幹を含めてバストバンドなどで固定するのも固定性が良い（sling&swathe）（図1）。
12. ギプスを病院で巻かれたあと腫脹しひどく痛がる場合、循環障害を起こしている。必ずただちに病院を再診させギプスに割を入れよ。この場合、必ずギプスの下巻きも切れ。
13. レントゲンは最低2方向撮れ。
1方向では骨折を見逃すことも多い。
14. 骨折の整復はできるだけ早期に行え。腫脹が治まるまで待つな。
15. 直達牽引（骨に鋼線を通し直接骨を牽引する）を行う場合は頻回に観察せよ。
16. 入院し骨折の治療が始まったら直ちにその他の四肢の運動を始めよ。
17. 上肢の骨折の治療目標は手の機能の温存である。多少の変形や短縮は構わない。
18. 下肢の骨折の治療目標は無痛で安定した荷重ができることである。変形を避け長さを保て。
19. 可能なら最初にレントゲン室に行くとき必要なレントゲンはすべて撮れ。さもないと病室とレントゲン室の往復を繰り返すことになる。
20. 激痛の持続は血管障害があること

図1 上肢の骨折の固定



- とが多いので要注意である。
20. 開放創を縫合できるのは受傷後6～8時間（golden time）以内である。
これを過ぎると細菌の増殖が始まり直ちに縫合できない。湿性ガーゼなどを置き経過を見て数日後に縫合する。従って開放創は翌日まで待たず6～8時間以内に病院を受診させよ。
21. 切断指の運搬はまず指をハンカチなどで包みビニール袋に密閉し、次にもう一つビニール袋を用意してこの中には水と氷をいれる。前者の袋を後者の袋に入れて運搬する。指を直接氷水に漬けないこと。指を凍らせてはいけない（細胞が破壊される）。
22. 老人に多い四つの骨折

図2 骨折の種類



- ①橈骨遠位端骨折 ②上腕骨外科頸骨折 ③脊椎圧迫骨折 ④大腿骨頸部骨折
23. 12歳以下に脱臼なし
先天性股関節脱臼を除き小児では外傷性の脱臼は起こらない。例えば肩に強い力が働いても小児では脱臼は起こらず上腕骨や鎖骨の骨折が起こる。幼児で「肩が抜けた」と外来に来る場合、実は肘内障のことが多い。
24. 四肢外傷、骨折の見つけ方
意識があればどこが痛いか聞く。骨折があればその部位は痛いものだ。次に上肢、下肢を自分で動かせるか確認（脊髄損傷の確認）。四肢の変形、痛みがあったら副子で固定。変形は左右を比較すると良い。はっきりした四肢の変形や痛みがなければ、手早く、頭、胸、腹、上肢、下肢を触診し関節を動かしてみる。これで痛みがなければ大した骨折などはない。胸を前後、左右から両手で軽く挟むようにして圧迫してみる。肋骨骨折などあれば必ず痛い。次に患者を横にして後頭部、脊椎を触診していく（ただし脊髄損傷を疑ったときはやめよ）。軽く脊椎を叩いてみる。脊椎の圧迫骨折などがあれば必ず痛い。
25. 聴取して以下の場合、軽症に見えても重症外傷のあるものとして対

- 処せよ。
1. 車外に放り出された
2. 車からの救出に20分以上かかった
3. ハンドルが変形している
4. 同乗者が死亡した
5. 車の横転
6. 時速60km以上の事故
7. 30km以上の速度変化
8. 50cm以上の車の変形
9. 25cm以上の横のドアの変形
10. 時速8km以上の車にはねられた
11. 時速30km以上のバイクから人が離れた
12. 6m以上の墜落
26. 骨折の科学（図2）
①骨に横から物体が衝突した場合、横骨折が起こる。力が強ければ粉碎骨折になる。
- ②骨を折るような力がかかった時、骨に引っ張り力がかかる側は横骨折が起こり、圧迫力がかかる側は斜めに折れる（斜骨折）か、粉碎し骨の破片（第3骨片）ができることもある。
- ③ひねりがかかった時、らせん骨折になる。
- ④骨に長軸方向の圧迫力がかかった時、45度斜めに折れやすい（斜骨折）。
- （つづく）

第27回日常診療経験交流会

分科会での話題提供のお願い

マル バツ

メインテーマ「あなたのAIのイメージは？～医療での○と×～」

日時 10月28日(日) 10時～17時（分科会は10時～14時）

会場 神戸市産業振興センター（神戸ハーバーランド内）

テーマ メインテーマ、日常診療、在宅・地域医療、病診・診診連携、医科・歯科・薬科の連携・工夫、震災関連など

発表方法 14分（発表10分、質疑4分）※スライド10枚程度

応募締切 8月17日(金)

お申し込み・お問い合わせは、☎078－393－1840まで

〈**会員限定**〉参加できなかった研究会をDVDで

診療内容向上研究会ほか講演録DVD

協会研究部主催の診療内容向上研究会（診内研）、特別研究会の講演DVD（下記）を作成しています。頒布価格はいずれも1枚1000円（送料込）です。会員の先生方個人の視聴用のみにご利用ください。

ご注文は、☎：078－393－1840 研究部まで

※以前のDVDにつきましても研究部（☎078－393－1840）までお問い合わせください。

年	日程	種別	テーマ	講師
18年	6月23日	第541回診内研	総合診療医のCommon Diseases	飯塚病院 総合診療科 診療部長 清田雅智先生
	5月26日	第540回診内研	外来の楽しさがアップ！診断の糸口・病態の気づきポイント	関西医科大学総合医療センター 呼吸器膠原病内科 助教 西澤 徹先生
	4月14日	第539回診内研	3D上映～胃がん手術はNext Stageへ：医療工学と化学療法の進化とともに	兵庫医科大学病院 胸部消化管外科 主任教授 篠原 尚先生
	3月10日	第538回診内研	※「3D上映～胃がん手術はNext Stageへ：医療工学と化学療法の進化とともに」は、一部の3D上映箇所にて、画像の見づらい箇所があります。予めご了承ください。	京都岡本記念病院 総合診療科 高岸勝繁先生

年	日程	種別	テーマ	講師
18年	2月24日	第537回診内研	外来で診る不明熱×ニッチなディーズ 稀な疾患の疑い方、拾い上げ方	国立国際医療研究センター病院 総合診療科 國松淳和先生
	1月20日	第536回診内研	腹痛を科学する	腹痛を考える会
17年	12月2日	第535回診内研	バイタルサインからの臨床診断	姫路市 入江病院 副院長 入江聰五郎先生
	11月25日	第534回診内研	聴診器発明から200年ーコモンな疾患を中心に、実際の聴診音とともにー	杏林大学医学部附属病院 呼吸器内科 講師 皿谷 健先生
	10月14日	第533回診内研	心房細動の全てー一病態の基礎から最新の診断治療を分かりやすく解説ー	関西ろうさい病院 循環器内科 不整脈科 増田正晴先生
	8月19日	第531回診内研	兵庫県におけるマダニ刺症とダニ媒介性感染症	兵庫医科大学 皮膚科学 夏秋 優先生
	7月8日	第530回診内研	糖質制限とカロリー制限の分かっていること、いないこと	北里研究所病院 糖尿病センター長 山田 悟先生
	5月13日	第528回診内研	大人の発達障害の理解と対応	北里大学病院 精神神経科 井上勝夫先生
	4月15日	第527回診内研	成人吸入薬の全て	独立行政法人国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター 内科 倉原 優先生
	2月4日	第525回診内研	非器質性・心因性疾患を身体診察で診断するためのエビデンス	洛和会丸太町病院 救急総合診療科 副部長 上田剛士先生